



あらき由美子 くらしの相談センターだより

2023年12月177

南区通町1-12-4-104 TEL:045-714-1820 FAX:045-714-1825
発行：南区くらしの相談センター

車が通ると家が揺れる!

「家の前の道路を車が通るたびに、振動で自宅が揺れて困っています。南土木事務所に連絡したのですが思うように対応してくれません。なんとかありませんか」

さっそく南土木事務所の道路係に連絡し、状況を聞きました。振動の原因として考えられることは、①地盤そのものが悪い。②東京ガスのガス管敷設工事後の道路埋め戻しの仕方が悪い。このどちらかだということでした。

その後の調査で地盤の問題はなく、舗装面との間に空間がある事がわかり、これが原因のようでした。南区土木事務所からは、東京ガスが来年の3月までに対処するようになったと連絡がありました。

相談者の方は「その工事で本当に振動が止まるのか心配はありますが、とりあえず様子を見ます」

「横浜市では振動計を貸し出しているの、それを使ってどのくらいの振動の大きさなのか計ってみてはどうですか」とアドバイスをしました。

騒音計・振動計の貸し出しは市の環境創造局・大気・音環境課で騒音計・振動計を無料で貸し出します。事前に予約することが必要です。
電話予約：045-671-2485 月～金曜日の午前8時45分～午後5時15分
貸出期間：1週間以内（水曜日に貸りたら、翌週の水曜日までに返却）



くらしの相談あれこれ

年金申請書類の書き方がわからない



ご主人を亡くされた外国籍の方で、書類の日本語が難しいと言う女性です。書類を見ると、年金番号の記入、年金証書・死亡診断書・戸籍謄本・婚姻届などなど、提出する書類を集めるだけでも大変。

一緒に南区役所に行き、国民健康保険や介護保険の変更申請手続きをし、年金事務所で必要な書類を確認して準備しました。特に遺族年金の申請書類の作成には1時間半もかかり、自分1人ではとてもできなかったと大変感謝されました。

大切な方を亡くしただけでもショックなのに、年金や医療などの制度を利用するには、本人が手続きをしないと何も変えられません。日本語を読めない外国の方には大変な負担になっています。英語の文書を発送する、窓口には通訳ができる方を常駐するなど、どなたも安心して手続きできるような改善が必要だと実感しました。



“日本共産党大会”って？

来年1月15～18日に日本共産党大会が開かれます。「それって何？」
次の党大会までの活動方針と中央役員を決める重要な会議です。

